

# 和歌山市の名所魅力向上事業（友ヶ島の魅力向上事業）

## 現状

友ヶ島は和歌山市北西の加太沖にある無人島群で、戦前の砲台跡や点在するとともに、様々な植物や磯の生き物が生息する自然の宝庫で、瀬戸内海国立公園の一部に指定されています。

近年、若者を中心に人気急上昇し、来島者数が平成24年から平成26年までに倍増するなど、和歌山市を代表する観光地となっています。

来島者は、昔の戦跡や豊かな自然を期待していますが、近年の大雨や台風などの自然災害もあり、島内の環境が悪化しているため、環境整備が急務となっています。



## 地域再生計画における取組

- 戦跡と豊かな自然を期待して来島してくれる方の期待やイメージに応えられるように島内環境を整備します。
- これらの整備は単なる保全事業でなく、友ヶ島が持つ観光資源の価値を高め、島の魅力向上に繋がります。
- 落石や倒木除去等危険な箇所への対応は、来島者の安全確保にも寄与します。

事業費 150万円

